

創立50周年を迎えて

霞丘小学校 校長 大月 新一

本校は、校名の由来となった「霞橋東側のみかんの花咲く丘」に囲まれたすばらしい環境の地にあります。これは、子ども達の教育のためにと大切な土地をご提供いただいた方々のおかげです。当時、創立のためご尽力された方々の思いは、「将来この霞丘小から世界に羽ばたく大人になつてほしい。」というものでした。以来、地域の皆様から多大なご支援をいただいております。心より感謝いたしております。

さて、昨年5月に創立記念の航空写真の撮影を行いました。多くの地域の皆様のご協力をいただき本当にありがとうございました。なかには、遠くからお越しの卒業生の方もおられました。撮影後、ブランコに乗ったり、校舎の写真撮ったりして、小学校の頃のことを懐かしく思い出されたようでした。このように、倉敷の地を離れても、本校が思い出の場所、心のふるさととなっていることをとうれしく思います。また、11月には、多くの地域の皆様のご臨席のもと記念式典を盛大に行うことができました。

創立50周年記念航空写真



児童代表の「よろこびの言葉」には、50周年に対する特別な思いや新たな歴史を作つていこうという決意が込められていて、心に響きました。記念行事や式典を通して、子ども達は学校の歴史を知り、地域の皆様に見守られてきたことをしっかりと感じる事ができたと思います。今後とも、ご支援の程よろしくお願いいたします。

創立50周年記念式典



退任にあたって

前 民生委員・児童委員 安原 資祐

今から約10年前、連島南・霞丘地区民生委員・児童委員準備推進委員に推薦され、何の知識も経験もない自分に民生委員・児童委員という大役が務まるかどうか不安でしたが、自分が生まれて育ててくれた地域に少しでもお役に立てればと思ひ引き受ける事にしました。

その後、民生委員・児童委員伝達式があり厚生労働大臣・倉敷市長より委嘱状をもらい、大変な仕事を引き受けたものだと思ひました。そんな時にマスコミが少子高齢化による人口減少で孤独死問題が報道されるようになり、この仕事で自分に十分出来るか心配が募りました。よし自分のエリアからは絶対に孤立者・孤独死は出さないとい心に誓い、出来るだけ多くの独居住宅を訪問する事にしました。地域の皆様、愛育委員の皆様のご協力に感謝しています。また、連島霞丘地区社会福祉協議会設立の話を持ち上がり、平成23年7月3日に皆様方のご出席のもと、倉敷市長のご出席を頂き盛大な設立総会を開催することができ、連島霞丘地区社会福祉協議会がスタートしました。

弁財天ゴルフ便り

弁財天には、有志による『ゴルフ愛好会』があり、現存する記録を見れば、30年以上前に発足しています。

年配者は、歴史ある『霞橋ゴルフ倶楽部』が近くにある関係で、子どもの頃から遊び場にしてきたり、キャディのアルバイトをしたりして慣れ親しんでいたそうです。腕の立つ人が多いのもうなずける気がします。エピソードを少しだけ紹介します。当会最高齢のWさんは、未だ飛距離は衰

えず60代の我々を落胆させています。やはり御高齢のYさんは『昔はクラブが二、三本もありやあ何とかなったんじやけどの。オエンの』とボヤキながらも昨年10月のコンペで優勝しました。左打ちのMさんはトップ3の腕前もさることながら呑むほどに酔うほどに話術が冴え若者の間で『まるで人生を超越した仙人みたいじゃ』と慕われています。最近加入したT君が、初参加、初優勝という快挙を成し遂げ、K君はスコアは度外視、打つ度に数本のクラブを手に走り回っています。ゴルフの基本的なものです。改めて自分達の始めた頃を思い出させてくれました。

毎回プレー後、成績発表を兼ねた親睦会もやっています。これも楽しみの一つなのです。最近グラウンド・ゴルフに移る人も多くなっています。

自分の体力との相談ですがどちらも楽しく、未永く続けられたらと思っています。

(弁財天ゴルフ愛好会 三宅 俊輝)



霞丘コミュニティ協議会 連島霞丘地区社会福祉協議会だより

『平成二十八年度の活動報告』

霞丘コミュニティ協議会
連島霞丘地区社会福祉協議会
会長 佐分利 正志

日頃から地域の皆様方には、コミュニティ協議会と地区社会福祉協議会の活動について大変お世話になっております。

この一年を振り返りますと、昨年五月には体育部による、霞丘小学校創立五十周年という節目の運動会、終了後のセスナ機による航空記念写真撮影に多くの皆様にご参加、ご協力頂き感謝申し上げます。

今年度は、八年振りに両協議会が協力して研修旅行を行いました。事前に数回に亘り、十名の委員の方と検討を重ね、安心安全を第一に楽しい旅行となるように準備致しました。参加人数が見通せず少々不安でしたが、ほぼ満席のご参加を頂き、事故怪我等も無く無事に終わることができ安心致しました。

かすみ

霞丘コミュニティ協議会 連島霞丘地区社会福祉協議会だより

第5号

発行
平成29年3月
発行責任者
会長 佐分利正志

九月の敬老の日には、七十五才以上の方を対象に、保健福祉部エンジニアライフ、愛育委員の皆様のご協力により、お寿司等をお配りする事ができ、大変喜んで頂きました。

また、秋の交通安全街頭指導、十月の文化祭への出展、十二月の年末火災特別警戒では寒い中での大勢のご参加ありがとうございました。

年が変わっての一月のもちつき大会、二月の消火訓練等、本年度も各部の皆様、地域の皆様のご支援ご協力により、計画通り活動を終えることが出来、感謝を申し上げます。

最後になりますが、高齢化が深刻化している昨今、当地域でも例外ではなく、これらの問題を含め地域全体で支え合い、助け合って行きたいと考えています。



秋の交通安全運動



9月26日(月)午前7時30分から、霞橋車庫停留所付近で交通安全街頭指導を行いました。これは『交通安全運動』に対する啓蒙の一環です。

あいにくの雨の中、傘をさし合羽姿で約50人の参加者がありました。朝の通勤時間帯だけあって、前方だけ凝視している人、こちらを見てくださる人とか様々でしたが、ドライバーさんに『交通安全』に対する意識付けはできたと思っています。通勤の車も少なくなつて終了となり、缶コーヒー、交通安全グッズ(反射板付きLEDライト等)を頂き散会しました。

(霞丘小学校交通安全対策協議会 会長 小柳 忠正)



研修旅行



昨年の9月24日(土)、6時45分集合という早い時間にも拘わらず大勢の方が早めに集合され、鳥取方面へ行ってきました。前後が雨に挟まれた当日だけ良いお天気で、参加者の日頃の行いの良さだったのでしょうか。真庭サーブエリアで休憩を取り9時過ぎには『つとり花回廊』に到着。全員で記念写真を撮って入園、それぞれ園内を散策しました。昼の食事もしみの一つです。境港で、海鮮丼を頂きました。

次の工程は『お菓子の寿城』へ。とち餅等試食して、手にはいっぱい土産物。

『大山観光農園』での梨狩りでは、採り方食べ方の説明を受け早速入園。食べ放題とあつて昼の食事、お菓子屋さんに寄つた後でも何のその、次々と腹の中へ。3個が勝負の境界線との事でしたが、中には5個も食べた人がいたようです。帰りにはここでもやっぱり土産物。

帰路の車内でのビンゴゲームでは、ゲームソフトが立ち上がらないハプニング。添乗員さんの機転で急遽くじを手作りし、間違つたビンゴ宣言があつたり、かえつて味のあるゲームになったと思います。

18時に到着予定でしたが、17時には両備バス車庫に到着し、それぞれお土産を手に全員無事に怪我も無く帰ることができました。

(総務部 米田 廣)



栄養教室に参加して

昨年の11月20日(日)午前10時よりかすみふれあいハウスにて、『災害時の栄養教室』に参加しました。

- ① ポリ袋で調理をする事で、鍋が汚れず洗う時の水が節約できる。
 - ② 食器にはラップを敷いたり、ポリ袋をかぶせたりする。
 - ③ 包丁の代わりにハサミを使って切る等々です。調理の仕方は簡単で、とても美味しい料理でした。
- また、和気あいあいとみんなで作る事が出来、とても楽しかったです。



(愛育部支部長 三宅 恭子)

編集後記

『かすみ』だより第5号を発行するにあたり、今回もたくさんの方々にご協力を頂き有り難うございました。

これからも皆様方のご意見をお聞きしながら、内容の充実にも努めてまいりますので、よろしくお願ひ致します。

編集委員一同



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受け、発行しています